



# 第 42 回岩手緩和ケア テレカンファランス開催



がん対策基本法の施行や県のがん対策推進計画の策定に伴い、緩和医療の重要性はますます増えています。そこで、病院全体の緩和医療のレベルアップを図ることを目的に、県内各基幹病院の協力のもと、岩手情報ハイウェイを利用した緩和ケア・テレカンファランスを開催しております。

- ＜テーマ＞ 「ターミナル期を在宅で過ごすための資源活用」  
症例担当：県立高田病院
- ＜日時＞ 2013年2月18日（月） 午後7時から午後8時まで
- ＜場所＞ 岩手県立大船渡病院 2階 地域医療室

このテレカンファランスは、医師、看護師、薬剤師、栄養士、医療ソーシャルワーカー、事務員など緩和ケアに関心のある全職種を対象としております。

今回は、県立高田病院より症例を提示し、内容を検討していきます。

他施設の方々とのコミュニケーションの場にもなりますので、最寄りの会場へ是非ご参加ください！



＜共 催＞ 岩手県、岩手県がん診療連携協議会

＜問合せ先＞ 岩手県立大船渡病院 医事経営課 石川  
0192-26-1111 内線2024

次回は、3月18日（月）開催予定です。